熊本県立荒尾支援学校　平成30年9月11日　第3号
ＰＴＡ会長：井手
PTA書記：中村
教頭：池本

ＰＴＡ役員会便り

第4回PTA役員会

役員会当日の早朝には北海道で大きな地震が発生し、井手会長から「普段の普通の生活に幸せを感じます」とのお話がありました。

今回の役員会も以下の内容について、活発な意見交換が行われました。

（１）「ARA・SHIまつり」について

ＰＴＡとして、ゲームと食品バザーを実施します。

〇ゲーム：お菓子等のつかみ取り（玉すくい）、くじ引き

〇食品バザー：外注したものを販売（事前に注文を取ります）

後日、駐車場係などと一緒に「一人一役」の希望を取りますので、ご協力をお願いします。

（２）ケータイ＆スマホの使用について（裏面もご覧ください）

〇家庭でルールをつくる（使用可能な時間帯など）。

〇保護者として子供のケータイなどの使用頻度や内容を把握する。

〇軽い気持ちでの使用であっても、内容によっては犯罪になってしまうことを理解する。

※ケータイやスマホの使い方について、子供としっかり向かい合いましょう。

（３）PTA校内美化作業及び研修について

〇美化作業の時間をもう少し長く確保してほしい。

〇作業の内容、準備物を事前に知っておきたい。

〇参加者が（特にお父さん方の参加が）もっと多くならないものか。

〇バレー：小・中・高の子どもたち・保護者が一緒に活動できて楽しかった。

〇水泳：水がきれいで、涼しそうで良かった。

（４）親睦会について

〇楽しい会であったが、子供たちの会費を見直すなどして、もっと多くの方に参加してもらいたい。

〇駐車場を探すのに大変だった。事前に駐車場所を知っておきたい。

（５）西日本豪雨義援金の報告

〇８／２５（土）当日の義援金　￥４，４４８

〇ＰＴＡ会費より

￥１４，２００（￥１００×１４２保護者）

併せて　￥１８，６４８を県特Ｐ連合会口座に入金させていただきます。ありがとうございました。

県知P連研修会に10人参加

７／２２（日）　「つながろう！！　全てはこども達の笑顔のために」というテーマのもと、合志市総合センター　ヴィーブルで開催されました。

分科会では、本校の谷口和弘　進路指導主事や小田浩三　特別支援教育スーパーコーディネーターを講師として研修が行われました。

午後からは、「苦悩を乗り越えて共に育つ」という演題で　一門恵子　九州ルーテル学院大学名誉教授の講演がありました。

一門先生からは、参加者全員に自費で制作されました「わが家のお宝さん」という手記がプレゼントされました。

「親は子を育てるだけでなく、育てることで親になっていくのだ」というメッセージが込められています。